

2023年度 日本バプテスト連盟 全国壮年会連合総会 議案・資料

議案No.	議 案	担当者
議案1	2023年度総会議長選任の件（西九州地方連合から）	山田会長
議案2	2022年度全国壮年会連合活動報告・決算報告・監査報告に関する件 1.2022年度全国壮年会連合活動報告 資料:2022年度神学校献金・会費実績一覧 2.2022年度全国壮年会連合一般会計決算報告 3.2022年度全国壮年会連合奨学金委員会活動報告 4.2022年度日本バプテスト連盟神学生奨学金会計収支報告 資料:日本バプテスト連盟神学生奨学金会計決算報告 5.2022年度監査報告	山田会長
議案3	2024年度神学校献金(神学生奨学金献金)目標額設定案の件	豊永副会長
議案4	2023-2024年度全国壮年会連合活動計画案の件 資料:2023-2024年度全国壮年会連合活動カレンダー	山田会長
議案5	2023年度全国壮年会連合一般会計修正予算案及び 2024年度全国壮年会連合一般会計予算案の件	高井会計
議案6	2023-2024年度全国壮年会連合奨学金委員会活動計画案の件	北村奨学金委員長
議案7	2023年度全国壮年会連合奨学金会計修正予算案及び 2024年度全国壮年会連合奨学金会計予算案の件	田口奨学金会計
報 告	1.2023-2024年度選挙管理委員会立ち上げの件 2.奨学金委員の交替の件	選挙管理委員長
議案8	2024-2025年度全国壮年会連合役員選挙の件 会長・副会長・監査の選出、事務局長・会計・書記の推薦承認	選挙管理委員長
議案9	2024-2025年度全国壮年会連合奨学金委員長選挙の件 委員長の選出、委員の推薦承認	選挙管理委員長
議案10	規約等改定の件 全国壮年会奨学金の給付及び貸与額等に関する細則改定の件	北村奨学金委員長
議案11	第60回(2025年度)全国壮年大会担当地方連合の件（北関東地方連合から）	三室事務局長
議案12	第59回(2024年度)総会議長の件（北関東地方連合から）	三室事務局長

<資料>

- * 各教会・伝道所別神学校献金・会費一覧表(2020～2022年度)
- * 全国大会の歩み年表
- * 東京バプテスト神学校在学生名簿
- * 日本バプテスト連盟全国壮年会連合規約、規約細則、全国壮年会連合奨学金及び
- * 西南学院大学神学部報告と在学生名簿
- * 九州バプテスト神学校在学生名簿

議案1 2023年度総会議長の件

全国壮年会連合規約細則第18条1号により、以下の通り2023年度の総会議長を推薦いたします。

本件は、昨年度の総会時点で議長氏名を決めることが出来なかったため、「西九州地方連合から選出する」ことを提案し、承認されています。

2023年度総会議長	地方連合	所属教会・伝道所
野中 滋生	西九州	相浦光

(任期 2023年度総会から、2024年度総会日まで)

報 告 2023年度定期総会は下記メンバーで議長団を構成します。

役 職	氏 名	地方連合	所属教会・伝道所
議 長	野中 滋生	西九州	相浦光
副議長	戸田 浩司	北関東	西川口
書記(開催地)	松田 俊介	東 京	目白ヶ丘
書記(役員会)	井東 健男	東 京	府 中

議案2-1 2022年度「全国壮年会連合活動報告」

《活動方針》

全国壮年会連合は全国の壮年が相互の啓発をはかり、交流親睦を深めると共に伝道活動を積極的に協力し合うことを目的とし、この目的達成のために、「伝道者養成の業に参与する」と「教会形成を担う」ことを活動の柱としてきた。そのためにも壮年一人ひとりが自立したバプテストの信徒へと成長することを目指して、全国壮年大会での講演会の開催や各地方連合壮年会での伝道活動の推進、情報交換及び相互協力活動の奨励を勧めてきた。また、今年の連盟総会で可決された「これからの伝道者養成基本理念」に基づき、壮年会連合がこの問題にどう取り組んでいくのか、8月に行われる壮年大会では参加者と何らかの形でこの課題について考える時を持ちたい。

○以上の活動方針の下でスタートしたが、2022年度もコロナウィルスの感染は年間を通して拡大、ついに第8波を経験するまでになり、計画したほとんどの活動はZoom等のオンライン形式での活動となり、対面での活動は出来なかった。

2022年度はZoomやYou Tube等、オンライン形式の活用が全国で進んだことから、全国壮年大会、代表者会議、神学校献金推進委員会議等はオンライン形式で行い、総会は文書による総会とした。この一年間の活動内容は次の通りである。

- ① 北海道地方連合壮年会の担当による第57回全国壮年大会が、オンライン形式で8月27日に開催された。心配されたトラブルもなく、予定したプログラムを実施出来た。講演等については事前にYou Tubeで録画されたものを、大会前に視聴出来るようにしたことから、全国から多くの方々がアクセスすることが出来、当日の参加者は119教会、231名の参加となり、地方大会としては大盛会であった。総会については、「文書による総会」とし、代議員が確定した後、準備した議案を事前配布資料として送付し、意見や質問を募った後、その回答とともに投票用紙を送付して投票した。開票日（総会開催日）を壮年大会の前日に設定し、代議員登録教会:86教会、大会代議員:164名で開催され、開票結果を翌日の大会のプログラムの中で報告した。提案した議案はすべて賛成多数で承認された。
- ② 大会に先立って5月28日に全国代表者会議をオンライン形式で実施した。報告関連議案の承認および2022年度神学校献金目標額を決定するとともに、他の議案の内容についても確認した。また11月19日に臨時代表者会議をオンライン形式で開催し、壮年会連合の今後の在り方について話し合いの時を持った。
- ③ 2022年度の神学校献金額は15,549,460円（前年度15,880,036円）であった。昨年度よりわずかな減少にとどまったが、コロナの影響で教会員が教会に集まっての活動が十分に出来なかったことを考えると教会員の協力に感謝しかない。会費の納入額は2,315,600円と、前年度比約19万円減少した。会費の納入者数が96名減少しており、コロナの影響で壮年会活動が十分に出来なかったことを反映しているものと思われる。なお、献金・会費の納入がゼロの教会数はそれぞれ75、173となっており、前年度に比べ増加している。全国壮年会連合の働きは、奨学金による神学生のサポートをはじめ、休みなく行われていることを改めてアピールしていく必要がある。
- ④ 神学校週間の取り組みは、従来と同様に実施することが出来、「神学校週間のしおり」を、連盟と共同で企画・編集・発行し、献金用封筒などとともに送付した。（Ⅱ-1-①項参照）
- ⑤ 壮年会連合ニュースは、各執筆者の協力を得て、計画通り5回発行した。（Ⅲ-2項参照）
- ⑥ 昨年の神学校献金推進委員会議の意見を踏まえ、神学校週間が始まる前の6月4日オンライン形式で神学校献金推進委員会議を実施した。
- ⑦ 次項の検討会とは別に、奨学金会計が保有する資産を奨学金以外の用途に使えないかの検討を、連盟理事会との二者協議で進めてきた。6月、7月、12月、3月の4回実施し、壮年会連合からは山田会長、豊永副会長、北村奨学金委員長が参加した。この一年間の協議の合意内容は両者の覚書としてまとめられる予定である。
- ⑧ 連盟改革の一環として設置された「これからの伝道者養成に関する検討会議」に壮年会連合も山田会長が委員として加わり、まとめられた「これからの伝道者養成基本理念」が2023年2月24日、連盟定期総会にて可決承認された。これに伴い次年度の連盟の総会にこの理念に沿った具体的な提案が出される予定であり、しっかりと協議を進めながら対応していく必要がある。

- ⑨ 役員会は定例回を3回(4/9、10/15、2/4 いずれもオンラインで)開催するとともに、5/28、6/25 に臨時役員会を持った。奨学金委員会との合同役員会は3回(4/9 役員会后、5/28 代表者会議後、3/4 いずれもオンライン)実施した。監査は4/8、中間監査を10/8に書面で行なった。第3回役員会では、定例項目の報告・審議の後、これからの壮年会活動の課題や進め方などについても話し合った。

○上記の各項目のうち、具体的な活動が出来た各項目について詳細を以下に示す。

I. 全国壮年大会の開催

1. 第57回(2022年度)全国壮年大会の開催

全国壮年会連合規約第5条(2)に則り開催した。今回も昨年に引き続きZoomや YouTube 等のオンライン形式での大会となった。

開催日時	2022年8月27日(土)
会場	札幌バプテスト教会(発信会場)
主題と講師	主題 「ともに祈り、ともに歩む」～宣教の視野の拡がり～ 主題講師 大西晴樹東北学院院長・同大学学長 <聖書> 「恐れてはならない。私はあなたと共にいる。驚いてはならない。私はあなたの神である。私はあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手をもって、あなたをささえる。」 (イザヤ書 41 章 10 節)
大会運営担当	北海道地方連合壮年会

・総会は書面によるものとし、8月26日(金)に開催。開票結果を大会当日にオンラインで報告した。提出された議案は、すべて賛成多数で承認された。詳細は、壮年会連合ニュース 123 号参照。大会の詳細は、11月発行の定期総会・壮年大会報告書に記載。

2. 第58回(2023年度)全国壮年大会

東京地方壮年連合の担当で準備が進められている。

3. 以降の全国壮年大会の計画と準備

第59回(2024年度)大会は、西九州地方壮年連合が担当することを本年度の総会で承認し、準備がスタート。第60回(2025年度)は、北関東地方連合が対応すべく準備にはいった。次年度の総会で正式に担当を承認する予定である。

II. 伝道者養成の業への参与

1. 神学校献金(神学生奨学金献金)活動の推進

「神学校献金(神学生奨学金)」の目標額は2,500万円を堅持して達成に向けて取り組んだ。結果1,554万円強の献金が献げられた。(対前年比-34万円)

① 神学校週間(2022年6月26日～7月3日)でのアピール。

- 『神学校週間のしおり』を以下のコンセプトで作成し全国の諸教会・伝道所に配布した。
- 従来同様、バプテスト誌7月号特別折込「神学校週間をおぼえて」の編集に参画し、壮年会連合セクションの割り付けを担当した。

<紙面割り付け(構成)>

	編集担当	記事
1面	連盟(編集室)	巻頭言 西南学院大学神学生及び各連合立等神学校神学生の証し

2面	壮年会連合	神学校週間奨励「今こそバプテストのビジョンを新たに」 「献金の使途拡大を」壮年会連合副会長 三神学校の紹介、神学生の紹介(氏名等) 神学校献金(神学生奨学金献金)Q&A
----	-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

☆ 壮年会としての配布部数 10,000部(壮年会員×2+α)

- 献金封筒等活動ツールの作成送付(全教会・伝道所宛)
 - ② 神学校献金推進活動の紹介
 - ー 壮年会連合ニュースの記事(寄稿)として、神学生の証しや地方連合壮年会長・神学校献金推進委員の働きを紹介した。
 - ③ 神学校週間に合わせてホームページに西南学院大学神学部及び、東京・九州両バプテスト神学校を紹介するツールをアップし、その活用をアピールした。
2. 伝道者養成の活動への参与
- ① 伝道者として第一線に立とうとしている献身者に、以下の機会に全国の壮年からの期待を伝えた。
 - 神学校入学前研修会(連盟宣教部主催、3月 10~11日にZoomにより実施)
参加者: 8名(西南 1名、東バプ 4名、九バプ 3名)
 - 新任牧師・主事研修会(宣教研究所主催、3月 1~4日にZoomにより実施)
参加者: 5名(西南 1名、東バプ 1名、九バプ 3名)
役員が企画にも加わり、壮年会連合の活動紹介、意見交換の場に参加。

III. 教会形成を担う壮年の働きの推進

1. 全国の壮年同士の連帯強化と活性化

- 二つ以上の地方連合が協動して行うイベントも実施出来なかった。

2. 全国壮年の情報の共有のための「壮年会連合ニュース」の発行

従来基本的に2ページだった紙面を4ページに拡大、内容の充実化を図り、神学校に学ぶ方が増加するのを願って、第125号より牧師の方々に、『あなたはどのようにして召命を受けたのか』という新シリーズを開始した。

発行月	号	1ページ	2ページ	3ページ	4ページ
22/4/20	121	北村奨学金委員長 西南 神学生 奨学生募集案内	全国壮年大会案内 連合定期総会公示 壮年大会等の準備状況		
22/6/20	122	堂前北海道大会実行委員長 定期総会修正版 定期総会議案 神学校献金等の修正	九バプ 神学生 代表者会議報告 神学校献金推進委員 会議報告	東京地方連合活動報告	東北地方連合活動報告
22/10/20	123	三室事務局長 西南 神学生	「伝道者養成」に関する中間報告と協議について 「地方連合と連盟の関係について」渡邊	『「兼業牧師」と信徒の働き』藤 「壮年大会を終えて」奥村	東京大会の案内 総会審議報告 総会への協力感謝
22/12/20	124	中田常務理事 11月累計献金・会費実績	東京 BP 神学生 臨時代表者会議報告 壮年大会報告書訂正 奨学金委員会報告		
23/2/20	125	朴思郁宣教研究所 所長 1月累計献金・会費 実績	G.W.バークレー	田口昭典	西南 神学生 奨学金委員会報告 役員会報告

- 別刷り: 献金・会費実績折込 121号(21年度実績)、123号(9月累計)、125号(1月累計)

IV. 2022 年度全国壮年会連合協力体制

◇ 地方連合壮年会長・神学校献金推進委員（敬称略）

地方連合	壮年会長(教会)	神学校献金推進委員(教会)
・北海道	堂前 剛志(札幌)	西島 啓喜(帯広)
・東北	山口 宣由紀(山形)	山口 宣由紀(山形)
・北関東	戸田 浩司(西川口)	伊佐山 大智(宮原)
・東京	坂口 昌彦(目白ヶ丘)	坂口 昌彦(目白ヶ丘)
・神奈川	杉野 省治(逗子第一)	井東 元(横浜戸塚)
・西関東	佐藤 浩 (山梨)	
・中部	山内 章彦(四日市)	田口 清吾(岐阜)
・関西	稲川 仁(宝塚)	稲川 仁(宝塚)
・中四国	松田 裕二(道後)	石倉 央(広島)
・北九州	菊岡 義修(東八幡)	菊岡 義修(東八幡)
・福岡	藤 寿(那珂川)	三室 日朗(西南学院)
・西九州	山崎 誠 (佐賀)	田代 秀武(佐賀)
・南九州	海蔵 隆志(都城)	海蔵 隆志(都城)

◇ 役員会・委員会

役員会・委員会	氏 名(教会・担務)	
・役員会	山田 誠一(大井・会長)	豊永 義典(川崎・副会長)
	三室 日朗(西南・事務局長)	高井 透 (高崎・会計)
	井東 健男(府中・書記)	
・奨学金委員会	北村 慎二(宝塚・委員長)	浦瀬 佑司(札幌・総務)
	田口 清吾(岐阜・会計)	石井 努(太田・渉外)
	鶴澤 寛(鳥栖・返還)	
	伊藤光雄(シオン山・連盟理事)	濱野 道雄(西南学院大学神学部長)
・監 査	高良 研一(恵泉)	堤 秀幸(福岡西部)
・事務局員	飯野 實(宮原)	

以上

【2022年度神学校献金・会費一覧】

3月累計

更新 休止、閉鎖など

連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年	連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年
【北海道】	1	旭川	29,500	6,000	3	3	71	常盤台	230,000	0	0	65	
	2	旭川東光	10,000	6,000	3	3	72	赤塚	432,000	0	0	14	
	3	釧路	33,000	0	0	10	73	東京韓日	0	0	0	0	
	4	帯広	50,000	14,000	7	15	74	志村	20,000	10,000	5	0	
	5	小樽	49,500	10,000	5	5	75	蓮根	0	0	0	45	
	6	札幌新生	0	0	0	0	76	板橋	0	0	0	0	
	7	札幌	201,803	26,000	13	38			0		0		
	8	リビングホープ	0	0	0	-	78	東京愛のハブラス	0	0	0	0	
	9	西野	0	0	0	0	79	目白ヶ丘	194,500	70,000	35	42	
	10	平岡ジョイフル	0	0	0	0	80	茗荷谷	0	0	0	14	
	11	オープンドア	15,000	0	0	0	81	東京北	32,000	0	0	12	
	12	平岸	12,000	0	0	0	82	大泉	205,710	0	0	10	
	13	室蘭	59,900	0	0	0	83	東久留米	0	0	0	0	
	14	苫小牧	12,000	6,000	3	4	84	新小岩	50,000	0	0	0	
	15	函館	14,540	12,000	6	6	85	篠崎	21,500	0	0	18	
	16	函館美原	9,265	4,000	2	0	86	市川八幡	161,500	8,000	4	25	
		北海道 小計	496,508	84,000	42	84	87	市川大野	62,000	20,000	10	0	
【東北】	22	青森	0	0	0	12	88	船橋	74,000	8,000	4	0	
	23	カルハリー	0	0	0	0	89	津田沼	0	0	0	0	
	24		0	0	0	0	90	千葉・若葉	30,000	0	0	0	
	25	三沢	3,000	0	0	3	91	千葉	0	0	0	6	
	26	八戸	29,000	2,000	1	5	92	茂原	23,000	0	0	0	
	27	鮫	20,950	6,000	3	4	93	富里	6,000	0	0	9	
	28	盛岡	20,000	0	0	5	94	栗ヶ沢	158,000	20,000	10	14	
	29	秋田	17,000	8,000	4	5	95	花野井	46,000	14,000	7	0	
	30	大富	46,000	0	0	13	96	大久保	0	18,000	9	7	
	31	仙台長命ヶ丘	32,200	10,000	5	0	97	中野	0	0	0	5	
	32	南光台	13,000	0	0	0	98	三鷹	40,000	0	0	0	
	33	仙台	123,950	32,000	16	21	99	仙川	53,100	0	0	5	
	34	山形	59,000	12,000	6	6	100	調布南	70,000	0	0	26	
		東北 小計	413,100	84,000	42	81	101	調布	60,000	16,000	8	0	
【北関東】	44	新潟主の港	152,300	45,000	23	15	102	府中	35,000	0	0	3	
	45	太田	28,246	16,000	8	8	103	花小金井	20,623	14,000	7	11	
	46	宇都宮	150,000	14,000	7	8	104	立川	35,000	0	0	0	
	47	前橋	45,500	28,000	14	15	105		0	0	0	0	
	48	高崎	71,570	16,000	8	8	106		0	0	0	0	
	49	水戸	100,000	42,000	21	17	107	多摩ニュータウン	0	0	0	0	
	50	東海	25,000	12,000	6	6	108	八王子めじろ台	59,000	0	0	9	
	51	日立	23,500	6,000	3	0	109	昭島めぐみ	0	0	0	0	
	52	筑波	118,889	44,000	22	24	110	福生	66,500	0	0	0	
	53	上尾	35,000	0	0	14	111	関東ブレインズ	0	0	0	0	
	54	大宮	42,000	14,000	7	0	112	東京西	0	0	0	0	
	55	宮原	50,000	8,000	4	8	113	青梅あけぼの	60,000	66,000	33	0	
	56	浦和	87,000	33,600	17	0	114	ライフチャーチ	0	0	0	0	
	57	川越	50,000	12,000	6	6			0	0	0	0	
	58	所沢	90,000	24,000	12	24	116	恵約宣教	34,000	0	0	0	
	59	飯能	8,400	6,000	3	3	117	渋谷	0	0	0	0	
60	西川口	107,510	0	0	0	118	幡ヶ谷	0	2,000	1	0		
						119	恵泉	435,796	70,000	35	42		
62	朝霞	0	0	0	0	120	泉	139,000	0	0	0		
63	ふじみ野	41,000	0	0	0	121	品川	0	36,000	18	16		
64	太田ビジョン	0	0	0	0	122	大井	312,500	40,000	20	23		
	北関東 小計	1,225,915	320,600	160	156	123	東京第一	22,500	0	0	0		
【東京】						124	経堂	17,000	6,000	3	3		
						125	多摩川	10,000	16,000	8	9		
						126	東京ジグザグ	0	0	0	52		
						127	多摩みぎわ	0	0	0	2		
						128	木更津	10,000	6,000	3	0		
							東京 小計	3,226,229	440,000	220	487		

連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年	連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年
【神奈川】	132	川崎	177,000	22,000	11	22	【関西】	194	びわこシャローム	0	0	0	0
	133	百合丘	76,608	34,000	17	35		195	大津	0	0	0	0
	134	横浜ニューライフ	10,000	16,000	8	0		196	新田辺	0	0	0	0
	135	横浜JOYバプテスト	46,828	24,000	12	0		197	北山	50,000	0	0	0
	136	青葉	70,000	0	0	5		198	北白川	0	0	0	0
					0			199	京都	79,100	0	0	10
	138	横浜大和(YBC)	0	0	0	0		200	京都洛西	0	0	0	0
	139	横浜戸塚	68,550	0	0	14		201	北大阪	43,000	12,000	6	11
	140	洋光台	109,000	48,000	24	30		202	南千里	21,000	0	0	0
	141	鎌倉台	0	0	0	0		203	東豊中	19,000	0	0	0
	142	港南めぐみ	13,000	10,000	5	6		204	大阪中央	90,500	0	0	22
	143	横須賀長沢	38,800	14,000	7	6		205	和歌山中央	0	0	0	5
	144	藤沢	0	0	0	11		206	大阪	37,000	0	0	5
	145	湘南台	55,000	0	0	11		207	大阪旭(体会)	0	0	0	-
	146	逗子第一	14,500	0	0	6		208	田辺	11,000	0	0	0
	147	平塚	80,000	0	0	0		209	平野	10,000	0	0	10
					0			210	シオンの丘	22,200	10,500	5	7
	149	相模中央	400,000	40,000	20	43		211	東大阪	10,000	0	0	0
	150	座間	2,000	0	0	0		212	堺	105,000	30,000	15	25
	151	綾瀬小園	6,000	7,500	4	2		213	関西黎明	10,000	0	0	0
152	ふじみ	80,000	30,000	15	26	214	奈良	0	0	0	7		
153	大奈野	33,000	0	0	5	215	和歌山	20,000	0	0	3		
154		0	0	0		216	豊中	0	0	0	0		
155		0	0	0	-	217	宝塚	59,320	10,000	5	4		
105	日野神明					218	伊丹	31,000	0	0	0		
						219	神戸新生	9,700	0	0	0		
						220	尼崎	0	0	0	0		
						221	浜甲子園	0	0	0	0		
						222	神戸国際(体会)	0	0	0	-		
	神奈川 小計	1,280,286	245,500	123	222								
【西関東】	160	松本蟻ヶ崎	34,010	4,000	2	7	223	神戸	186,500	58,000	29	30	
	161	山梨	8,000	0	0	5	224	神戸西	109,600	0	0	8	
	162	富士吉田	48,000	12,000	6	7	225	神戸伊川	46,000	4,000	2	2	
	163	三島	113,204	6,000	3	5	226	明石	0	0	0	4	
	164	静岡	0	0	0	9	227	姫路城西	17,000	4,000	2	3	
	165	清水栄光	15,000	8,000	4	-	228	鳥取	18,000	0	0	0	
	166	川根	0	0	0	0	229	須磨	0	0	0	0	
	167	浜松	75,130	22,000	11	12	230	みささぎ	0	0	0	0	
	168	松本福音村	20,000	0	0	5		関西 小計	1,004,920	128,500	64	156	
	169	相模原希望	24,000	41,000	21	5	【中四国】	235	松江	3,000	0	0	2
170	大和愛宣教	0	0	0	3	236		岡山	58,950	12,000	6	9	
	西関東 小計	337,344	93,000	47	58	237		福山	15,000	2,000	1	0	
【中部】	174	金沢	155,000	16,000	8	7		238	呉	23,000	0	0	0
	175	富山小泉町	49,500	16,000	8	14		239	緑の牧場	31,000	2,000	1	10
	176	福井	0	4,000	2	0		240	広島	175,500	34,000	17	39
	177	岐阜	33,200	16,000	8	10		241	江波	26,300	0	0	0
	178	豊橋	200,900	20,000	10	17		242	広島西	10,000	0	0	2
	179	名古屋	150,000	34,000	17	16						0	
	180	東山	10,000	2,000	1	0		244	徳山	2,000	0	0	0
	181	平針	28,000	12,000	6	3	245	高松常磐町	94,000	12,000	6	6	
	182	瑞穂	27,007	8,000	4	9	246	高松太田	45,700	14,000	7	7	
	183	南名古屋	30,300	22,000	11	12	247	恵	65,400	0	0	12	
				0		248	丸亀城東町	11,000	0	0	0		
185	愛知新生	11,000	4,000	2	2	249	徳島	23,000	4,000	2	0		
186	四日市	51,000	0	0	0	250	高知伊勢崎	40,000	6,000	3	3		
187	各務原	25,000	4,000	2	0	251	今治	24,000	0	0	0		
188	豊田(体会)				-	252	松山	74,000	0	0	0		
						253	道後	40,000	8,000	4	8		
						254	松山西	30,000	0	0	5		
						255	八幡浜	10,000	0	0	0		
	中部 小計	770,907	158,000	79	90		中四国 小計	801,850	94,000	47	103		

連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年	連合	No.	教会・伝道所名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年	
【北九州】	261	防府	30,000	2,000	1	0	【福岡】	325	小郡	5,000	0	0	3	
	262	小野田	0	0	0	0		326	粕屋	10,000	0	0	1	
	263	下関	96,600	2,000	1	9		327	宇美	10,000	0	0	0	
	264	門司	30,000	8,000	4	5		328	篠栗	62,000	6,000	3	7	
	265	門司港	50,000	0	0	8		329	春日原	100,000	22,000	11	18	
	266	富野	20,000	0	0	0		330	筑紫野二日市	31,000	12,000	6	6	
	267	小倉	13,000	0	0	2		331	福岡南	30,000	6,000	3	4	
	268	南小倉	10,000	0	0	0		332	筑紫野南	53,000	14,000	7	8	
	269	シオン山	218,000	24,000	12	25		333	鳥栖	56,000	0	0	5	
	270	豊前	72,000	0	0	8		334	久留米	38,000	0	0	0	
	271	企救	50,000	0	0	0		335	久留米荒木	87,200	0	0	0	
	272	小倉春ヶ丘	11,000	0	0	0		336	壱岐	0	0	0	0	
						0							0	
	274	北九州	54,745	8,000	4	5		338	須恵	4,000	0	0	0	0
	275	若松	50,000	28,000	14	14		福岡 小計		3,051,686	322,000	161	344	
	276	高須	44,000	0	0	4		【西九州】	343	佐賀	30,000	28,000	14	12
	277	八幡	47,000	4,500	2	3			344	霊水	27,000	6,000	3	3
	278	光	0	0	0	0			346	佐賀新生	20,000	0	0	10
	279	東八幡	32,000	20,000	10	39			347	鹿島	0	0	0	0
	280	枝光	0	0	0	6			348	嬉野	69,000	16,000	8	7
	281	折尾	10,000	0	0	3			349	佐世保	0	0	0	0
	282	芦屋	27,500	4,000	2	3			350	相浦光	66,000	12,000	6	7
	283	中間	0	0	0	0			351	大村古賀島	53,853	4,500	2	4
	284	直方	36,000	4,000	2	2			352	諫早	23,000	0	0	0
	285	飯塚	11,000	0	0	0			353	長崎	119,000	0	0	18
						0			354	多良見	10,000	0	0	0
	287	菊田	5,000	0	0	0			355		0	0	0	
	288	大分	88,600	30,000	15	11			356		0	0	0	
	289	別府国際	19,000	0	0	5			357	大川	0	0	0	0
290	臼杵	32,500	2,000	1	0	358	五島	0	0	0	1			
北九州 小計			1,057,945	136,500	68	152	西九州 小計		417,853	66,500	33	62		
【福岡】	296	福岡	45,000	8,000	4	4	【南九州】	362	大牟田	72,000	8,000	4	0	
	297	自由ヶ丘	0	0	0	0		363	有明	15,000	4,000	2	2	
	298	古賀	88,800	18,000	9	11		364	菊池シオン	43,000	8,000	4	0	
	299	西戸崎	57,300	14,000	7	7		365	熊本愛泉	30,000	14,000	7	3	
	300	香住ヶ丘	70,000	14,000	7	8		366						
						0		367						
	302	東福岡	51,000	0	0	0		368	八代	22,000	2,000	1	1	
	303	博多	14,500	0	0	21		369	種子島	0	0	0	0	
	304	那珂川	15,000	6,000	3	2		370	西原新生	0	0	0	0	
	305	福岡	145,000	0	0	17		371	東熊本	107,000	14,000	7	7	
	306	和白	20,000	12,000	6	11		372	豊岡	20,000	6,000	3	0	
	307	鳥飼	283,010	0	0	19		373	熊本南	5,000	12,000	6	6	
	308	西南学院	420,000	56,000	28	45		374	人吉	40,000	8,000	4	0	
	309	福岡城西	59,824	0	0	8		375	延岡	8,000	2,000	1	1	
	310	西福岡のぞみ	0	0	0	0		376	児湯	0	0	0	15	
	311	福岡西部	98,000	18,000	9	18		377	高鍋	15,000	0	0	0	
	312	福岡ベタニヤ村	15,000	0	0	8		378	宮崎丸山町	0	0	0	0	
	313	かたえ	20,000	0	0	0		379	宮崎	220,000	0	0	9	
	314	姪浜	161,002	20,000	10	19		380	青島	0	0	0	0	
	315	伊都	98,500	22,000	11	31		381	都城	30,000	8,000	4	2	
	316	野方	55,000	12,000	6	9		382	国分	50,000	14,000	7	10	
	317	早良	61,500	0	0	0		383	川内	0	0	0	8	
	318	福岡聖書	0	0	0	0		384	天草中央	0	0	0	7	
	319	田隈	62,150	10,000	5	13		385	伊集院	56,500	12,000	6	11	
	320	福岡有田	50,000	0	0	7		386	枕崎	0	0	0	2	
	321	平尾	400,000	26,000	13	11		387	鹿児島	113,800	15,000	8	7	
	322	福岡国際	2,000	0	0	0		388	大牟田フレンドシップ	37,520	12,000	6	5	
323	長住	257,900	26,000	13	10	389	那覇新都心	30,000	0	0	7			
324	福岡新生	15,000	0	0	13	390	羊の群れ	0	4,000	2	3			
						391	山鹿新生	10,000	0	0	0			
小計			924,820	143,000	72	106								

【個人・団体等からの献金】氏名名称は、最新年度とした。

No.	氏名・名称	神学校献金	連合会費		
401	北九州地方連合壮年会	20,000			
402					
403					
404					
405					
406	全国壮年大会開会・献金	446,000			
407					
408					
409	福岡地方バプテスマ連合壮年会	12,196			
410	中部地方連合壮年会	25,000			
411					
412					
413					
414					
415					
416					
417	東風平教会(沖縄)	8,100			
418					
419					
420					
421	中・四国地方連合壮年会	20,801			
422					
423					
424	IK兄	5,000			
425					
426					
427					
428					
429					
430					
431	MH兄	3,000			
432					
433					
個人・団体等 小計		540,097	-	-	-

【地方連合別 神学校献金・連合会費 納入状況表】

地方連合名	神学校献金	連合会費	納入会員	壮年
北海道	496,508	84,000	42	84
東北	413,100	84,000	42	81
北関東	1,225,915	320,600	160	156
東京	3,226,229	440,000	220	487
神奈川	1,280,286	245,500	123	222
西関東	337,344	93,000	47	58
中部	770,907	158,000	79	90
関西	1,004,920	128,500	64	156
中四国	801,850	94,000	47	103
北九州	1,057,945	136,500	68	152
福岡	3,051,686	322,000	161	344
西九州	417,853	66,500	33	62
南九州	924,820	143,000	72	106
個人団体等	540,097	-		
総計	15,549,460	2,315,600	1,158	2,101

参考 2021年度 15,880,036 2,507,500 1,254 2,123
 参考 2020年度 16,031,052 2,452,000 1,226 2,396

【地方連合別 神学校献金・連合会費 納入教会数】

地方連合名	神学校献金	連合会費	総教会数
北海道	12	8	16
東北	13	8	15
北関東	18	15	20
東京	33	18	54
神奈川	17	10	21
西関東	8	6	11
中部	12	12	14
関西	22	7	37
中四国	20	9	20
北九州	24	12	28
福岡	37	19	41
西九州	9	5	13
南九州	18	16	28
総計	243	145	318

<掲示板>

※2022/4以降に入金した2020年度と2021年度分は、2022年度神学校献金・会費一覧に記入されます。
 あゆみの家教会: 献金10,000円(2021年度分)、水戸教会: 会費22,000円(2021年度分)
 新潟主の港教会: 献金99,000円、会費21,000円(2021年度分)、品川教会: 会費18,000円(2021年度分)
 神戸教会会費26,000円(2021年度分)

過年度入金額: 献金109,000円、会費87,000円

◎その他のトピックス

注: 2022年8月に2021年度教勢報告書に基づき壮年会員数を変更済

議案 2-2

2022年度全国壮年会連合一般会計決算

単位:円

収入の部	修正予算	決算	備考
1連合会費収入	2,900,000	2,315,600	1,158人(前年比96人減)
2奨学会計繰入収入	1,500,000	1,500,000	2021年度奨学金献金15,880,036円の10%以内
3利息・雑収入	0	30	
4その他	0	0	
収入計	4,400,000	3,815,630	
前年度繰越金	3,780,360	3,780,360	
合計	8,180,360	7,595,990	

支出の部	修正予算	決算	備考
1会議運営費	820,000	0	
①代表者会議費・旅費	0	0	感染症対策でZoom会議で実施
②役員会旅費	180,000	0	3回とも感染症対策でZoom会議で実施
③奨学会委員会旅費	300,000	0	3回とも感染症対策でZoom会議で実施
④合同委員会旅費	310,000	0	3回とも感染症対策でZoom会議で実施
⑤会議事務費	30,000	0	Zoom会議で実施
2広報活動費	960,000	865,955	
①広報費	650,000	665,955	ニュース5回、神学校週間資料、大会資料等
②活動費	310,000	200,000	次年度全国大会補助
3事務局費	2,713,000	1,827,575	
①旅費交通費	341,000	180,825	2022年度監査実施の事務局で事前打合せ(監査会計各2名)。神学生面談委員1名交通費。
②事務通信費	100,000	79,577	電話、郵便、コピー・印刷機使用料等
③事務費	100,000	37,788	コピー用紙、インク、ファイル等消耗品
④備品購入費	30,000	29,700	プリンタートナー
⑤事務職員費	2,000,000	1,362,199	健康上の理由により引継ぎを検討したが現状で継続可能となった。
⑥協力伝道献金	132,000	132,000	事務所管理費
⑦支払手数料	10,000	5,486	神学校献金・会費・奨学金返還振込料負担分
⑧雑費	0	0	
4特別委員会費	0	0	
5予備費	20,000	0	
6その他	0	0	
支出計	4,513,000	2,693,530	
当年度収支差額	△ 113,000	1,122,100	
次年度繰越金	3,667,360	4,902,460	
内訳	(現金)	—	154,820
	(銀行残高)	—	4,747,640
合計	8,180,360	7,595,990	

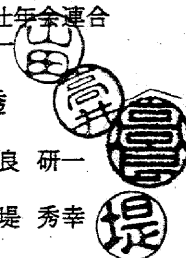
日本バプテスト連盟全国壮年会連合
会長 山田誠

会計 高井透

監査 高良研一

監査 堤秀幸

2023年4月7日



議案 2-3 2022 年度 全国壮年会連合奨学金委員会活動報告

《活動方針》

下記規程・運営規則・覚書に基づいた活動を諸教会、全国壮年会連合、日本バプテスト連盟理事会、西南学院大学神学部等との協働によって行う。

全国壮年会連合・連盟理事会との「覚書」	2008年8月2日締結
「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金制度に関する規程」 (略称:全国壮年会奨学金規程)	2019年8月22日改定
「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金委員会運営規則」	2000年9月16日発効
「専ら伝道の業に従事する者に関する規程」	2019年8月22日改定
神学校献金使途拡充による「覚書」(連盟と両神学校で締結)	2013年3月31日締結
全国壮年会奨学金の給付及び貸与額等に関する細則	2016年8月20日発効

1. 基本活動計画

- ①全国壮年会奨学金規程の所管事項第6条(1)～(3)による活動
 - *業務計画・予算案・業務報告書・決算書を全国壮年会連合役員会(以下、役員会)へ提案・提出する。
 - *奨学金の給貸与額・返還条件に関する基本方針を策定し、役員会へ提案する。
- ②同規程の所管事項第6条(4)～(5)による活動
 - *奨学生の募集、選考、給貸与額・返還条件を決定する。
 - *返還状況を確認し、遅滞者に督促する
- ③同規程の所管事項第3条2号、5条2項による活動
 - *この制度の運営に関する年度の業務報告等を、役員会を経由し連盟理事会に報告する。
 - *連盟理事会、西南学院大学神学部との協働を明確にして、活動を行う。
- ④貸与奨学金返還遅延者に関しては、連盟理事会、推薦教会と緊密に連携し対応する。
- ⑤「神学校献金の使途拡充の件」に伴う「連合立等神学校奨学金」に関する、連盟理事会からの受託業務。
- ⑥2016年度全国壮年会連合「伝道者養成・教会形成プロジェクトにおける『奨学金制度の充実』」からの提言を受けて、奨学金規程の改正について協議する。

2. 奨学金委員会構成メンバー及び委員会の開催・出席

- ①構成メンバーと職務(委員の任期 2022年4月1日～2024年3月31日)

氏名	職務	所管する事項
北村 慎二	委員長	委員会の招集・議長、連盟・全国壮年会連合との調整 西南学院大学神学部との連絡調整に関すること
浦瀬 佑司	総務	奨学金委員会で所管する規程に関すること 会議記録に関すること
石井 努	渉外	奨学生の募集、選考に関すること 奨学生(在學生)との連絡調整に関すること 財務(収支および資金管理)に関すること
田口 清吾	会計	財務(収支および資金管理)に関すること 貸与額及び返還額の記録・管理に関すること
鶴澤 寛	返還	対象者の管理に関すること 返還対象者及び推薦教会との連絡調整に関すること
伊藤 光雄	連盟担当理事	連盟理事会に関すること
濱野 道雄	神学部長	西南学院大学神学部に関すること

◎委員会陪席 壮年会連合事務所職員

石井委員は2023年3月31日をもって辞任

②奨学金委員会開催

- 第1回 2022年4月9日(土) Zoom 会議
- 臨時 2022年5月14日(土) Zoom 会議
- 第2回 2022年11月26日(土) Zoom 会議
- 第3回 2023年1月28日(土) Zoom 会議

③壮年会連合役員会との合同役員会出席

- 2022年4月9日(土) Zoom 会議
- 2023年3月4日(土) Zoom 会議

④代表者等会議出席

- 2022年5月28日(土) Zoom 会議

⑤西南学院大学神学部神学生との面談

- 2022年6月8日(水) 奨学金制度説明会(Zoom にて)
- 2022年10月19日(水) 神学生との面談

例年実施している神学部教授会との情報交換等は中止

3. 奨学金実績

①2022年度奨学生

種別	人数	奨学生(推薦教会)
博士後期2年		
博士後期1年		
博士前期2年		
博士前期1年	2	原田 仰(平尾)、吉田睿濫(松本福音村)
神学専攻科		
学部4年		
学部3年	1	奥田 悟(東京北)
学部2年	1	長尾基詩(府中)
学部1年		
選科3年		
選科2年		
選科1年		
神学部研修生	2	石原 誠(常盤台)、湯川洋久(福岡城西)
合計	6	

②2022年度奨学金

奨学金の種類	奨学金額(合計)
1種奨学金(貸与):校納金(授業料+施設費+教育充実費)対応	3,908,000円
2種奨学金(給付):生活費支援	1,540,000円
2種奨学金(貸与):生活費支援(神学部研修生宛)	700,000円
合計	6,148,000円

4. 貸与奨学金返還状況(在校生を含める)

(金額:円)

区 分	1 種		2 種		合 計
	人数	金 額	人数	金 額	
年度当初の奨学金貸与残高	36	79,972,700	26	11,482,500	91,455,200
年度内の奨学金返還総額	19	3,500,000	2	390,000	3,890,000
奨学金償却額(規程第 15 条)	8	19,737,600	8	5,805,000	25,542,600
今年度の奨学金貸与総額 (前期前払い分含む)	6	3,908,000	2	700,000	4,608,000
年度末の奨学金貸与残高	36	60,643,100	26	5,987,500	66,630,600

※2017 年度より 2 種奨学金は給付に変更(神学部研修生を除く)

5. 特記事項

- ①卒業後赴任待機中(返還開始までの猶予期間は3年間)の方へのフォローについては、慎重な対応が必要との認識のもと、「近況報告」を求めながら、推薦教会と情報を共有しコンタクトをとって進めてきた。特に連絡が途絶えている方については、推薦教会の牧師、役員と協議し、代務返済を依頼した。
- ②卒業後伝道者とならず長期滞納者に対して、本人並びに推薦教会と連絡をとり、本人返還や推薦教会による代務返済もお願いした。
- ③新型コロナウイルス感染防止のために委員会は、全て Zoom を利用した Web 会議となった。
- ④「近況報告」「返済計画書」「返還免除願い書」等の書類提出において、期限までに提出されない方や記入不備が散見された。

以上

議案 2-4 2022年度日本バプテスト連盟神学生奨学会計収支報告

I. 神学校献金(神学生奨学金献金)会計

<収入>

単位:円

	修正予算	決算	備考
神学生奨学金献金(実質基準)	20,000,000	15,549,460	
返還奨学金	6,000,000	3,890,000	
預金利息	3,000	1,037	
その他	0	0	
収入計	26,003,000	19,440,497	
前年度より繰越金	166,621,282	166,621,282	
収入 総計	192,624,282	186,061,779	

<支出>

	修正予算	決算	備考
奨学金制度運営費用	8,204,000	7,230,000	
東京バプテスト神学校奨学金支援費用	480,000	640,000	160,000円/名
九州バプテスト神学校奨学金支援費用	240,000	240,000	120,000円/名
支出計	8,924,000	8,110,000	
次年度へ繰越金	183,700,282	177,951,779	
支出総計	192,624,282	186,061,779	

当年度収支差(収入計-支出計) 17,079,000 11,330,497

II. 奨学金制度運営会計

<収入>

	修正予算	決算	備考
神学校献金(神学生奨学金献金)会計より繰り入れ	8,204,000	7,230,000	
その他	0	0	
収入合計	8,204,000	7,230,000	

<支出>

	修正予算	決算	備考
神学生奨学金(当年度分)	6,704,000	5,250,000	
(内訳)1種奨学金	4,484,000	3,010,000	
(内訳)2種奨学金	2,220,000	2,240,000	
神学生奨学金(翌年度分)	0	480,000	
奨学金事務費(一般会計へ)	1,500,000	1,500,000	
その他	0	0	
支出合計	8,204,000	7,230,000	

<備考>西南学院大学神学部神学生年度別給貸与奨学金

年度	2022年度	2023年度	
貸与者(確定)人数	6名	5名	
前年度前払金	898,000	480,000	
当年度給貸与奨学金	5,250,000	5,952,000	
当該年度給貸与奨学金合計(前払い含む)	6,148,000	6,432,000	

全国壮年会連合奨学金委員会

委員長 北村 慎二

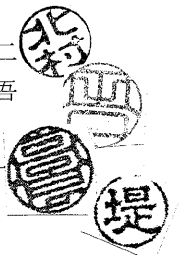
会計委員 田口 清吾

2023年 4月 7日

監査

高良 研一

堤 秀幸



2022年度日本バプテスト連盟神学生奨学会会計決算報告書

貸借対照表

2023年3月31日現在

資産の部	2021年度	2022年度	負債・資本の部	2021年度	2022年度
資産の部			負債の部		
現金			*未払金・前受金	0	0
郵便振替	95,038,376	107,177,950	諸引当金	0	0
普通預金	1,350,430	540,327	流動負債計	0	0
定期預金	70,232,476	70,233,502	負債合計	0	0
現金・預金計	166,621,282	177,951,779			
未収金	0	0	資本の部		
前払い金	898,000	480,000	基本金	213,875,164	213,875,164
			基本金計	213,875,164	213,875,164
流動資産計	167,519,282	178,431,779			
給貸与奨学金	91,455,200	66,630,600	前年度繰越差額	55,260,061	45,099,318
(1種奨学金)	79,972,700	60,643,100	当年度収支差額	-10,160,743	-13,912,103
(2種奨学金)	11,482,500	5,987,500	次年度繰越収支差額	45,099,318	31,187,215
投資その他の資産勘定計	91,455,200	66,630,600	資本合計	258,974,482	245,062,379
資産合計	258,974,482	245,062,379	負債・資本合計	258,974,482	245,062,379

奨学金残高の前期比推移

摘要	1種	2種	合計	備考
期初残高(2022/4/1)	79,972,700	11,482,500	91,455,200	
前期前払分組入(+)	898,000	0	898,000	
2022年度貸与額(+)	3,010,000	700,000	3,710,000	
2022年度返済額(-)	3,500,000	390,000	3,890,000	
償却額(-)	19,737,600	5,805,000	25,542,600	
今期末残高(2023/3/31)	60,643,100	5,987,500	66,630,600	
2023年度償却見込額	3,601,600	690,000	4,291,600	

消費収支計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

消費支出の部	2021年度	2022年度	消費収入の部	2021年度	2022年度
連立等神学校奨学金	440,000	880,000	神学生奨学金献金	15,880,036	15,549,460
2種奨学金給付額	2,837,496	1,540,000	献金収入計	15,880,036	15,549,460
壮年会連合奨学金事務費	1,600,000	1,500,000			
その他			神学校献金繰入金	0	0
その他支出計	4,877,496	3,920,000	諸引当金取崩収入	0	0
			繰入金収入計	0	0
特別支出			東京バプテスト神学校		
貸与奨学金償却額	21,324,800	25,542,600	2018年戻入	160,000	0
特別損失	0	0	雑収入	1,517	1,037
			特別利益		
特別支出計	21,324,800	25,542,600	その他の帰属収入計	161,517	1,037
当年度収支差額	-10,160,743	-13,912,103	帰属収入計	16,041,553	15,550,497
消費支出合計	16,041,553	15,550,497	消費収入合計	16,041,553	15,550,497

日本バプテスト連盟全国壮年会連合

会長 山田誠

会計 高井透

監査 高良研一

監査 堤秀幸

2023年4月7日



議案2-5-1

2022年度会計監査報告書

2023年4月7日

全国壮年会連合会長
山田誠一様

監査 堤 秀幸
高良 研一



2022年度会計監査を実施しましたので、以下のごとく報告いたします。
昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、書面による監査を昨年度に倣い、実施いたしました。

1. 会計監査の目的

経理状況の現状を把握し、より適正かつ正確な経理に寄与する。

1) 一般会計

- ① 支出とも適正、正確に経理されているか。
- ② 年間収支の状況を把握し、適正な運営に努めているか。

2) 奨学会会計

- ① 収入、支出とも適正、正確に経理されているか。
- ② 個人別台帳には貸与・給付の実施、返済状況、償却が正確に記録されているか。
- ③ 奨学生の近況報告等によって、奨学生のニーズや返済状況の把握がなされているか。
- ④ 個人別台帳、残高管理表による残高把握は正確になされているか。
- ⑤ 年間収支、奨学会会計の自己資本の状況を把握し、奨学金制度の適格な運営に努めているか。

2. 会計監査の方法

1) 一般会計

- ① 現金出納帳残高及び、金融機関通帳残高または残高証明書記載の残高と会計管理システムに記帳された対応する残高との照合。
- ② 会計管理システムの収入・支出各項目の月次別及び年度集計の残高と別途、項目ごとに集計した残高との照合。
- ③ 2022年度一般会計決算書の各項目残高の上記帳票の残高との照合。

2) 奨学会会計

- ① 金融機関通帳残高または残高証明書記載の残高と会計管理システムに記帳された対応する残高の照合。

- ②会計管理システムの収入・支出各項目の月次別及び年度集計の残高と別途、項目ごとに集計した残高との照合。
- ③奨学生の個人別台帳、残高管理表に記載された貸与、給付、返済、償却及び残高と会計管理システムの対応項目との照合。
- ④2021年度奨学会計決算報告書及び同年度奨学会計収支報告の各項目と上記帳票の残高との照合。

3. 会計監査の結果

1) 一般会計

適正、正確に経理されているものと認めます。

- ① 2022年度全国壮年会連合一般会計決算報告の次年度繰越金内訳記載の預金残高と銀行残高証明書との一致を確認しました。
- ② 2022年度の奨学会計からの繰入額、1,500,000円は、前年度2021年度神学校献金（神学生奨学金献金）15,880,036円の10%以内の約9.4%で行われていることを確認しました。（規約11条第1項）

2) 奨学会計

適正、正確に経理されているものと認めます。

- ① 2022年度日本バプテスト連盟神学生奨学会計決算報告書の2023年3月31日現在貸借対照表の資産の部にある郵便振替、普通預金及び定期預金に記載された金額は、金融機関発行の残高証明書の金額、関係帳票の金額と一致しており、適正かつ正確なものと認めます。
- ② 同決算報告書の2023年3月31日現在の貸借対照表記載の貸与奨学金残高は「奨学金個人別台帳」の集計結果の金額と一致しており適正かつ正確なものと認めます。
- ③ 2022年度の貸与奨学金の償却は、妥当なものと判断されます。また、貸借対照表の脚注表示に2023年度償却見込額が計上されていることは奨学会計の財務実態バランスを把握するために適切であると考えます。
- ④ 奨学生から提出される返済計画・近況報告は、貸与奨学金の運営管理にとって、重要な情報であり、奨学金委員会及び事務局においても情報の集約、一元化に注力しておられるところであり、情報の有効活用につながることを期待します。しかしながら、奨学会計に関しては、常日頃、奨学金委員会に出席して、会議で語られていることを知らずして書類だけの監査ということはなかなか難しい状況ですから、守秘義務をもって出席することを希望します。

以上

議案2-5-2

2022年度業務監査報告書

2023年4月7日

全国壮年会連合会長
山田 誠一 様

監査 高良 研一
堤 秀幸



2022年度業務監査を実施いたしましたので、以下のごとく報告いたします。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の対応のため、可能な限りの各会議体への出席とともに、各関係者からいただきました議事録の内容の確認を含めて、監査いたしました。

1. 業務監査の目的

今回は以下の事項を確認しました。

- 1) 全国壮年会連合（以下、連合という）の活動が連合の各規約に照らしてその目的に従い、かつ効果的に行われているか。
- 2) 機関決定のプロセスが分かるように議事録に記録されているか？そして、議事録は単に決定事項のみならず、その背景や会議内容がきちんと記載されているか？

2. 業務監査の方法

- 1) すべてオンラインにて各会議体（奨学金委員会を除く）に出席しました。
- 2) 2022年度の総会、地方連合代表者会議、役員会・奨学金委員合同会議、役員会の議事録を確認いたしました。ただ、奨学金委員会の議事録のみの確認としました。

3. 監査結果

1) 規約による全国壮年会連合の働きについて

昨年度も指摘させていただいた、規約の目的の4条及び、活動及び事業の5条3項にある、「伝道活動」という文言について、全国壮年会連合としては、それを具体的に何を意味するのか、そして事業内容の確認が必要と思われるので、役員会でこの議論を始めていただきたい。

- 2) 全国壮年会連合NEWSの1ページ目のトップに「伝道者養成と教会形成」との記載が2015年2月28日発行の全国壮年会連合NEWS第85号よりなされていますが、紙面を2022年度より2ページから4ページへと増やされましたので、各教会での取組み等を更に紹介できるように期待しております。

- 3) 昨今、特に西南学院大学神学部の神学コースへの入学者が少ないという状況の中で、如何に改善するかという課題がある中で、伝道者養成の主要な課題である「献身者の掘り起し」については、全国壮年会連合 NEWS の最新号より、現役牧師又は、牧師を引退された方の献身についての証を記載するようになったことは意義が大きいと思われます。更に、壮年大会や総会や代表者会議などで「各教会からの献身者の掘り起しの現状と課題について」話し合うなどして、意見を集約して、対応をしっかりと為していく必要があります。
- 4) 昨今の監査の役割の責任性が増している中で、全国壮年会連合においては、現在、奨学金委員会への陪席の出席が規約・細則により認められていない現状がありますが、監査は会計監査と同様に、総会から委託されて業務監査を行うことが求められているので、細則の変更を含めて検討いただきたいと願います。
- 5) 全国壮年会連合の役割・目的からして、組織の見直しが迫られているように考えます。2022年度の全国 318 教会・伝道所の中で、神学校献金を献げている教会・伝道所は 243 (76.4%) となっており、全国壮年会連合の会費を納めている教会・伝道所は 145 (45.6%) です。10年前の 2012 年度では、総教会・伝道所数 326 に対して、それぞれ、262 (80.0%)、171 (52.5%) となっており、神学校献金が 19 教会・伝道所 (3.6%ポイント) 減、全国壮年会連合会費が 26 教会・伝道所、6.9%ポイント減となっています。このことから、全国の諸教会・伝道所に対する全国壮年会連合の在り方を見直しが必要であると考えられますので、全国代表者会議などでしっかりと検討して対応していけたらと願います。

以上

議案3 2024年度神学校献金（神学生奨学金献金）目標額案

2024年度の神学校献金目標額は2,500万円を提案します。

昨年度も243教会・伝道所から1,555万円の献金が献げられたことに心から厚くお礼申し上げます。2021年度まで私たちは3,000万円を献金目標額としてきましたが、西南神学部学生の大きな減少があり、必要な奨学金額も低下してきたことから、献金実績は徐々に低下し、2,000万円を下回る事態が続いてきました。この状況を受けて代表者会議や役員会などで議論を重ね、2022年度からは目標額を下げた2500万円としました。その理由として、次の3点を挙げています。

- ・西南の神学生への貸与・給付奨学金額は減少してきているが、安定的に制度を運営するためには基本金以上の資産を維持する必要がある。
- ・献金を推進する運動体として、それなりの高さの目標を維持し、努力していきたい。
- ・神学生や教会を取り巻く環境が大きく様変わりしているなかで、この奨学金制度に求められるニーズも変化しつつある。現在連盟とも協働して対応を検討していきつつあり、新しい使途について2023年度中には具体案が明確になる見込みであり、そのためにも目標額を下げることはしたくない。

西南神学部への入学者は、2年続けてゼロの後、一昨年・昨年と2名、3名でしたが、今年は神学コースへの新しい献身者はありませんでした。私たち壮年はこの献金活動をしっかりと続けることが、各教会での献身者を生み出すことにつながるとの信念のもとで、引き続き目標額の達成に努めたい。

2022年度に連盟理事会の「今後の伝道者養成検討」の協議に参加してきたが、その中で「伝道者養成の新基本理念」がまとまり、2月の総会に提案されて承認された。奨学金の新たな使途についての提案を後押しする意味でも、2024年度も前年度の目標を維持したい。

<奨学金制度の沿革>

年度	
2001	連盟からの委託により全国壮年会連合が同制度の運営を開始した。 但し連盟制度にあった2種奨学金については資金の不足により制度に組み込めなかった。
2007	2種奨学金を復活した。1人年額12万円とした。
2009	2種奨学金を、1人年間54万円（配偶者無：30万円）に増額した。
2013	連合立等神学校（東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校）の奨学金制度に対し神学生1人年間12万円（最大2年間）に相当する資金を支弁することとなった。
2017	2種奨学金を貸与から給付に変更。配偶者手当、子ども手当及び図書費援助費を新設した。

<直近の献金、奨学金貸与・支給及び学生数の状況>

※各年度の献金目標額は2021年度迄3,000万円、2022年度2,500万円

単位：万円

年 度		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
献 金 額		2,235	2,299	1,986	1,944	1,603	1,588	1,555
西南給貸与額		2,704	1,795	1,733	1,514	925	769	523
連合立等神学校		84	132	76	60	72	44	84
神学生	西 南	21名	15名	14名	11名	8名	7名	6名
	連合立等	7名	9名	5名	4名	5名	3名	6名

議案4 2023～2024 年度「全国壮年会連合活動計画」〈案〉

《活動方針》

全国の壮年が相互の啓発をはかり、交流親睦を深めると共に伝道活動を積極的に協力し合うことを目的としている。この目的達成のために、「伝道者養成の業に参加すること」と「教会形成を担う」ことを活動の柱とする。そのためにも壮年一人ひとりが自立したバプテストの信徒へと成長することを目指して、全国壮年大会での講演会の開催や各地方連合壮年会での伝道活動の推進、情報交換及び相互協力活動の奨励を行う。また、壮年会費納入教会・伝道所が全体の50%以下という現状を鑑みて全国壮年連合の組織的なあり方も検討していく必要があるように思われる。

・以下の活動を重点とする

- ① 昨年度まではコロナの影響で対面での活動は出来なかった。しかし、最近のコロナ感染状況は影響が緩和され、各教会での活動も活気が出てきている。交わりの面で Web だけの会合だけでは得難いものがあり、今年度は対面での会合を再開していく。
- ② 定期総会は文書による総会とする予定であるが、議案の事前説明会を開催する。
- ③ 連盟の機構改革が具体となっていく今年度は、2 月に「伝道者養成」の新理念が連盟総会承認となったことから、連盟理事会と壮年会連合とで「伝道者養成」の新たな働きの具体を検討していく年となる。私たちが大切にしてきた“奨学金制度の運営”が第一義であることは変わらないが、それに加えてさらに「伝道者養成」の活動を豊かなものにし、献身者の掘り起こしに努めていきたい。

I. 全国壮年大会の開催

1. 第 58 回(2023 年度)全国壮年大会の開催

全国壮年会連合規約第 5 条(2)に則り開催する。

主催の東京地方壮年連合実行委員会は 1 泊 2 日の対面と Web でのハイブリッド開催を予定して準備を進めている。

開催日時:2023 年 8 月 25 日(金)・26 日(土)

会 場:大井バプテスト教会

主題と講師:主題「教会が元気になるには～にも拘らず、新しい共同体を求めて～」

講師 濱野道雄(西南学院大学神学部教授・鳥栖教会協力牧師)

聖 句:「人が独りであるのは良くない。彼に合う助ける者を造ろう。」

創世記 2 章 18 節(新共同訳)

大会運営担当:東京地方壮年連合

・総会は 8 月 24 日(木)、文書による総会とし、結果報告を壮年大会の中で行う。

大会の詳細は壮年会連合ニュース 127 号(6 月中旬発行)に掲載予定。

2. 第 59 回(2024 年度)全国壮年大会の開催

西九州地方連合壮年会の担当で実施する。

開催日程および会場については未定。

3. 以降の全国壮年大会の計画と準備

① 依頼している大会運営担当

第60回(2025年度)大会は北関東地方連合壮年会と協議中。2023年度総会に提案し承認を得る予定である。地方連合の活動が活性化し、充実した大会となるように役員会としても支援しながら準備を進めたい。

② 今後については、2020年第55回大会(担当関西地方連合)がコロナ感染拡大のため中止となったので、第61回の大会(2026年度)を担当してほしいと願っている。現在交渉中。これからの壮年大会と総会のあり方等については引き続き代表者会議や役員会で協議していく。

II. 伝道者養成の業への参与

1. 神学校献金(神学生奨学金献金)活動の推進

西南学院大学神学部の神学生に対する奨学金及び連立等神学校奨学金制度への資金支援のため、「神学校献金(神学生奨学金献金)」の目標達成に向けて取り組んでいく。ここ数年コロナの影響もあって献金額が下がっており、西南学院大の神学生の減少という現実もあるが、今後の奨学金制度の充実や、多様化する伝道者養成のニーズに対応しながら、引き続きこの活動に力を入れていきたい。

2022年度の連盟定期総会で「新伝道者養成の基本理念」が承認された。今後はこの理念に基づいて、連盟理事会とともに具体的な施策を検討していくので、みなさんの意見を聞いていきたい。

- ① 神学校週間(2023年6月25日から7月2日、2024年6月30日から7月7日)でのアピール『神学校週間のしおり』を以下のコンセプトで作成し全国の諸教会・伝道所に配布する。
・昨年同様、バプテスト誌7月号特別折込「神学校週間をおぼえて」の編集に、連盟常務理事室とともに参画し、壮年会連合セクションの割り付けを担当する。これにより発行部数の拡大が図れ、各教会での神学校週間アピールのためのツールとして効果が期待できる。

〈紙面割り付け(構成)〉

	編集担当	記事
1面	連盟常務理事室	巻頭言 西南学院大学神学生及び各地方連立等神学校神学生の証し
2面	壮年会連合	神学校週間にあたって(壮年会連合スタンス) 三神学校の紹介、神学生の紹介(氏名等) 神学校献金(神学生奨学金献金)Q&A

◇壮年会としての発行部数 10,000部(壮年会員×2+α)
・献金封筒等活動ツールの作成送付(全教会・伝道所宛)

神学校献金推進活動の紹介

7年前に作成したパンフレット「奨学金制度を支える働き」の改訂版を作成し、それを活用して、地方連合における神学校献金推進委員の働きをサポートする。壮年連合ニュースの記事(寄稿)として神学生と神学校献金推進委員の働きを紹介する。

② 教会ごと個別アピールの実施

神学校献金が前年度実績から大幅に減少した教会への働きかけは、協力のお願いの文書を作成し、地方連合会長および神学校献金推進委員のサポートを得ながら進める。

③ 神学校週間に合わせてホームページに掲載している西南学院大学神学部及び、東京・九州両バプテスト神学校を紹介するツールの活用をアピールしていく。なお、西南学院大神学部は大きく学生が減少していて、従来外向けにやってきた学生会の活動が出来なくなる部分が出てきている。協力可能なところはサポートしていきたい。

2. 伝道者養成を推進する。

① 伝道者として第一線に立とうとしている献身者に、以下の機会に全国の壮年からの期待を伝える。

- 神学校入学前研修会(連盟宣教室主催、3月に実施)
- 新任牧師・主事研修会(宣教研究所主催、2~3月に実施)

② 各教会伝道所からの「献身者の掘り起こし」を積極的に推進していく。

III. 教会形成を担う壮年の働きの推進

1. 全国の壮年同士の連帯強化と活性化

① 壮年会活動の活性化を図るため、二つ以上の地方連合が共同して行うイベントに対し金銭的な支援を行う。また、地方連合内および地方連合間での伝道隊派遣の活動を奨励しサポートする。

2. 全国壮年の情報の共有のため「壮年会連合ニュース」の発行

(壮年会連合ニュース 2023 年度発行計画と概略紙面構成)

発行月	号	1ページ	2 ページ	3 ページ	4 ページ
23/4/20	126	山田会長 西南 神学生 奨学生募集案内	踊一郎師	村田悦師	東京大会の案内 連合定期総会公示 役員選挙公告 役員会から
23/6/20	127	坂口東京大会実 行委員長 定期総会議案	新シリーズ 召命を受けて	新シリーズ 召命を受けて	九バプ 神学生 代表者会議報告 神学校献金推進委員 会議報告
23/10/20	128	巻頭言 神学生の証し	新シリーズ 召命を受けて	「壮年大会を終 えて」坂口	西九州大会の案内 総会審議報告 総会への協力感謝

23/12/20	129	巻頭言 11月累計献金・会費実績	新シリーズ 召命を受けて	新シリーズ 召命を受けて	臨時代表者会議報告 壮年大会報告書訂正 奨学金委員会報告
24/2/20	130	巻頭言 1月累計献金・会費実績	新シリーズ 召命を受けて	新シリーズ 召命を受けて	奨学金委員会報告 役員会報告

※別刷り:献金・会費実績折込 126号(22年度実績)、128号(9月累計)、130号(1月累計)
・現在は4面カラーの構成としている。

3. 下半期に研修会を計画する。テーマは役員会等で検討する。

IV. 地方連合壮年会等代表者会議(略:代表者会議)の開催

次の日程で開催する。

- ・2023年度 2023年5月27日(土):オンライン、下半期(連盟事務所での対面)も行う。
- ・2024年度 2024年5月25日(土)、下半期も行う。

V. 神学校献金推進委員会議の開催

2023年度,2024年度ともに、「神学校週間」前の6月上旬にオンラインで開催する。

VI. その他の活動

1. ハラスメント問題の取り組み 誰でも加害者・被害者になりうる、大切な人権の問題としてとらえて学びを進めたい。
2. ジェンダーの問題への対応 この問題は、数年前から壮年大会の総会の中でも意見が出されている。ジェンダーで信徒会の動きが分けられていることに対して、諸教会では一緒にやる動きが出てきている。連合や全国レベルではどのように考えていくのか、役員会だけではなく、代表者会議などでも話題にし、女性連合とも話し合いを持ちながら、検討を継続していきたい。

VII. 2023年度全国壮年会連合協力体制

◇ 地方連合壮年会長・神学校献金推進委員(敬称略)

地方連合	壮年会長(教会)	神学校献金推進委員(教会)
・北海道	浦瀬 佑司(札幌・代理)	西島 啓喜(帯広)
・東北	向井田 洋(仙台)	向井田 洋(仙台)
・北関東	戸田 浩司(西川口)	伊佐山 大智(宮原)
・東京	坂口 昌彦(目白ヶ丘)	坂口 昌彦(目白ヶ丘)
・神奈川	杉野 省治(逗子第一)	井東 元(横浜戸塚)
・西関東	宮西 宏明(富士吉田・代行)	宮西 宏明(富士吉田・代行)

・中 部	長谷 幸雄(各務原)	仙敷 正俊(瑞穂)
・関 西	稲川 仁(宝塚)	稲川 仁(宝塚)
・中四国	松田 裕二(道後)	石倉 央(広島)
・北九州	菊岡 義修(東八幡)	菊岡 義修(東八幡)
・福 岡	藤 寿 (那珂川・代行)	中富 勇夫(鳥飼)
・西九州	山崎 誠 (佐賀)	林 雄平(大川)
・南九州	海蔵 隆志(都城)	海蔵 隆志(都城)

◇役員会・委員会

役員会・委員会	氏 名(教会・担務)	
役 員 会	山田 誠一(大井・会長)	豊永 義典(川崎・副会長)
	三室 日朗(西南・事務局長)	高井 透 (高崎・会計)
	井東 健男(府中・書記)	
奨学金委員会	北村 慎二(宝塚・委員長)	浦瀬 佑司(札幌・総務)
	田口 清吾(岐阜・会計)	鶴澤 寛(鳥栖・返還)
	未定	
	武林真智子(相浦光・連盟理事)	才藤千津子(西南学院大学・神学部長)
監 査	高良 研一(恵泉)	堤 秀幸(福岡西部)
事 務 局 員	飯野 實(宮原)	

*なお、現在奨学金委員は一名欠員となっており、補充を考えている。その際は8月の総会で報告し承認を受ける。

2023～2024年度 全国壮年会連合 活動カレンダー

年	月	全国行事・関連団体	役員会・奨学金委員会
2023年	4月	1日(土) 西南学院大学神学部入学始業礼拝	7日(金)監査
		3日(月) 九州バプテスト神学校入学式	8日(土)第1回役員会
		7日(金)東京バプテスト神学校入学式	15(土)第1回奨学金委員会及び合同会
			21日(金) 代表者会議メンバーへ資料発送
	5月		12日(金) 代表者会議メンバーの意見締切
			27日(土)地方連合壮年会等代表者会議(オンライン) 終了後、役員・奨学金委員合同会
	6月		3日(土)神学校献金推進委員会議(オンライン)
		25日(日)～7/2日(日)神学校週間	24日(土)議案説明会(オンライン)
	8月		24日(木)全国壮年会連合定期総会(書類総会)
		25(金)～26日(土) 第58回全国壮年大会 in 東京	
	10月		6日(金)中間監査
		14日(土)第2回役員会	
11月	3日(金)西南学院大学神学部編入試験	3日(金) 神学生との面接(奨学金委員)	
		11日(土)地方連合壮年会等代表者会議	
		25日(土)第2回奨学金委員会	
2024年	1月		27日(土)第3回奨学金委員会
	2月		3日(土)第3回役員会(新旧役員会)
	3月	日()東京バプテスト神学校卒業式	2日(土)第3回役員・奨学金委員合同会
		日()西南学院大学神学部卒業感謝礼拝	
		日()九州バプテスト神学校卒業式	
	4月	日()西南学院大学神学部入学始業礼拝	12日(金)監査
		日()九州バプテスト神学校入学式	13日(土)第1回役員会
		日()東京バプテスト神学校入学式	20日(土)第1回奨学金委員会(a.m.)
			20日(土)第1回役員会・奨学金委員合同会(p.m.)
			日()代表者会議メンバーへ資料発送
	5月		日()代表者会議メンバーの意見締切
			1日(土)地方連合壮年会等代表者会議 終了後、役員・奨学金委員合同会
	6月		15日(土)神学校献金推進委員会議
		30日(日)～7/7(日)神学校週間	
	8月	第59回全国壮年大会 in 西九州	
	10月		11日(金)中間監査
			12日(土)第2回役員会
日()西南学院大学神学部編入試験		日()神学生との面接(奨学金委員)	
11月		9日(土)地方連合壮年会等代表者会議	
		日(土)第2回奨学金委員会	
2025年	1月		日(土)第3回奨学金委員会
	2月		日(土)第3回役員会
	3月	日()東京バプテスト神学校卒業式	日(土)第3回役員・奨学金委員合同会
		日()西南学院大学神学部卒業感謝礼拝	
	日()九州バプテスト神学校卒業式		

議案5

2023年度全国壮年会連合一般会計修正予算(案)及び
2024年度全国壮年会連合一般会計予算(案)

単位:円

収入の部	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
1連合会費収入	2,315,600	2,900,000	2,500,000	2,500,000
2神学校献金繰入	1,500,000	1,600,000 ※1	1,500,000 ※1	1,500,000
3利息・雑収入	30	0	0	0
4その他	0	0	0	0
収入計 I	3,815,630	4,500,000	4,000,000	4,000,000
前年度繰越金	3,780,360	3,206,459	4,902,460	4,350,460
合計 III	7,595,990	7,706,459	8,902,460	8,350,460

支出の部	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
1会議運営費	0	1,730,000	1,120,000	1,730,000
①代表者会議旅費	0	550,000	500,000	550,000
②役員会議旅費	0	260,000	130,000	260,000
③奨学金委員会旅費	0	430,000	200,000	430,000
④合同委員会旅費	0	460,000	230,000	460,000
⑤会議事務費	0	30,000 ※2	60,000	30,000
2広報活動費	865,955	1,010,000	1,100,000	1,100,000
①広報費	665,955	700,000	700,000	700,000
②活動費	200,000	310,000	400,000	400,000
3事務局費	1,827,575	2,226,000	2,312,000	2,216,000
①旅費交通費	180,825	440,000 ※3	440,000 ※3	440,000
②事務通信費	79,577	100,000	100,000	100,000
③事務費	37,788	100,000	100,000	100,000
④備品購入費	29,700	30,000	30,000	30,000
⑤事務職員費	1,362,199	1,404,000 ※4	1,500,000 ※4	1,404,000
⑥協力伝道献金	132,000	132,000 ※5	132,000 ※5	132,000
⑦支払手数料	5,486	20,000 ※6	10,000 ※6	10,000
⑧雑費	0	0	0	0
4特別委員会費	0	0	0	0
5予備費	0	20,000	20,000	20,000
6その他	0	0	0	0
支出計 II	2,693,530	4,986,000	4,552,000	5,066,000
当年度収支差額 I - II	1,122,100	△ 486,000	△ 552,000	△ 1,066,000
次年度繰越金 III - II	4,902,460	2,720,459	4,350,460	3,284,460
合計	7,595,990	7,706,459	8,902,460	8,350,460

※1. 2022年度神学校献金額の10%以内

※2. 2022-2023年度分(2年分)

※3. 役員、奨学金委員の旅費および神学校献金推進会議の宿泊1泊分(1人5,000円)を含む。
また、諸活動における役員の経済的負担の軽減を考慮した。

※4. 事務職員費は感染症対策で停止していたニュース発送業務などをアルバイトに委託することを想定した。

※5. 事務所の使用料(事務所管理費)を献金とした。

※6. 奨学金返還以外の支払手数料を送金者負担とした。

議案6 2023・2024 年度 全国壮年会連合奨学金委員会活動計画(案)

《活動方針》

下記規程・運営規則・覚書に基づいた活動を諸教会、全国壮年会連合、日本バプテスト連盟理事会、西南学院大学神学部等との協働によって行う。

全国壮年会連合・連盟理事会との「覚書」	2008年8月2日締結
「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金制度に関する規程」 (略称: 全国壮年会奨学金規程)	2019年8月22日改定
「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金委員会運営規則」	2000年9月16日発効
「専ら伝道の業に従事する者に関する規程」	2019年8月22日改定
神学校献金使途拡充による「覚書」(連盟と両神学校で締結)	2013年3月31日締結
全国壮年会奨学金の給付及び貸与額等に関する細則	2016年8月20日発効

1. 基本活動計画

- ①全国壮年会奨学金規程の所管事項第6条(1)～(3)による活動
 - * 業務計画・予算案・業務報告書・決算書を全国壮年会連合役員会(以下、役員会)へ提案・提出する。
 - * 奨学金の給貸与額・返還条件に関する基本方針を策定し、役員会へ提案する。
- ②同規程の所管事項第6条(4)～(5)による活動
 - * 奨学生の募集、選考、給貸与額・返還条件を決定する。
 - * 返還状況を確認し、遅滞者に督促する
- ③同規程の所管事項第3条2号、5条2項による活動
 - * この制度の運営に関する年度の業務報告等を、役員会を経由し連盟理事会に報告する。
 - * 連盟理事会、西南学院大学神学部との協働を明確にして、活動を行う。
- ④貸与奨学金返還遅延者に関しては、連盟理事会、推薦教会と緊密に連携し対応する。
- ⑤「神学校献金の使途拡充の件」に伴う「連合立等神学校奨学金」に関する、連盟理事会からの受託業務。

2. 奨学金委員会構成メンバー及び委員会の開催・出席

- ①構成メンバーと職務(委員の任期 2023年4月1日～2024年3月31日)

氏名	職務	所管する事項
北村 慎二	委員長	委員会の招集・議長、連盟・全国壮年会連合との調整 西南学院大学神学部との連絡調整に関すること
浦瀬 佑司	総務	奨学金委員会で所管する規程に関すること 会議記録に関すること
田口 清吾	会計	財務(収支および資金管理)に関すること 貸与額及び返還額の記録・管理に関すること
鶴澤 寛	返還	対象者の管理に関すること 返還対象者及び推薦教会との連絡調整に関すること
(未定)	渉外	奨学生募集要項に関すること 貸与者(在学生)の管理に関すること 貸与者(在学生)及び推薦教会との連絡調整に関すること
武林 真智子	連盟担当理事	連盟理事会に関すること
才藤 千津子	神学部部長	西南学院大学神学部に関すること

◎委員会陪席 壮年会連合事務所職員

*なお、現在奨学金委員は一名欠員となっており、補充を考えている。その際は8月の総会で報告し承認を受ける。

- ②奨学金委員会
 - 第1回 2023年4月15日(土)Zoom会議
 - 第2回 2023年11月25日(土)Zoom会議
 - 第3回 2024年1月27日(土)Zoom会議
- ③壮年会連合役員会との合同役員会
 - 第1回 2023年4月15日(土)Zoom会議
 - 第2回 2024年3月2日(土)Zoom会議
- ④代表者等会議
 - 2023年5月27日(土)Zoom会議
- ⑤西南学院大学神学部神学生との面談等
 - 2023年11月3日(金・祝) 神学生との面談、神学部教授会との情報交換
- ⑥宣研主催新任牧師・主事研修会 2024年3月上旬(役員会対応)
 - 連盟との協働による壮年会連合の取組事項「伝道者養成の業」を通じて壮年会連合の働きをアピール

3. 2023年度給・貸与奨学金

- ①2023年度給・貸与奨学金状況
(奨学金給貸与者)

種別	人数	奨学生(推薦教会)
博士後期2年		
博士後期1年		
博士前期2年	2	原田 仰(平尾)、吉田睿濫(松本福音村)
博士前期1年		
神学専攻科		
学部4年	1	奥田 悟(東京北)
学部3年	1	長尾基詩(府中)
学部2年		
学部1年		
選科3年		
選科2年		
選科1年	1	石原 誠(常盤台)
神学部研修生		
合計	5	

(奨学金額)

奨学金の種類	奨学金額(合計)
1種奨学金(貸与):校納金対応(授業料+施設費+教育充実費)	4,300,000円
2種奨学金(給付):生活費対応等(寮費+図書援助費等)	2,200,000円
合計	6,500,000円

*2022年度に西南学院大学前払い金2,146,600円

②2024 年度給貸与奨学金予定額(2023 年度奨学金貸与者を参考に予測)

種別	人数		
博士前期 2 年			
博士前期 1 年	1	奨学金予定額	
専攻科		・1 種奨学金(貸与)	6,000,000 円
学部 4 年	1	・2 種奨学金(給付)	3,000,000 円
学部 3 年	2	合 計	9,000,000 円
学部 2 年			
選科	1		
神学部研修生	2		
合 計	7		

③連合立等神学校支援

2023 年度東京バプテスト神学校奨学金支援費用 480,000 円

2023 年度九州バプテスト神学校奨学金支援費用 240,000 円

4. 貸与奨学金返還についての取組み

①2023 年度当初の奨学金貸与残高(在学生を含める)

- ・1 種 60,643,100 円(対象者 31 名)
- ・2 種 5,987,500 円(対象者 19 名)

②2023 年度奨学金返還予測額

- ・1 種 3,800,000 円(対象者 18 名)
- ・2 種 200,000 円(対象者 1 名)

奨学金の返還業務については、以下の点を留意して遂行する。

- ①返還滞留者の発生を防ぐため重点管理をして行く。
- ②返還滞留者の発生を防ぐため返還計画書の提出を神学部卒業生全員に対し求めているが、併せて返還に対して自覚を促すためのフォローを徹底する。
- ③多様な機会を利用して、対象者と可能な限り面談の時を持つよう努める。
- ④神学生推薦教会との緊密な関係を保つよう努める。
- ⑤卒業生に対し、奨学金委員会との音信を絶やさぬよう生活状況の報告を求める。

以上

議案7

2023年度全国壮年会連合神学生奨学会計修正予算(案) 及び 2024年度全国壮年会連合神学生奨学会計予算(案)

I. 神学校献金(神学生奨学会計)会計

<収入>

単位:円

科目	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
神学生奨学会計(実質基準)	15,549,460	20,000,000	20,000,000	20,000,000
返還奨学金	3,890,000	6,000,000	4,000,000	4,000,000
預金利息	1,037	3,000	1,000	1,000
その他	0	0	0	0
収入計	19,440,497	26,003,000	24,001,000	24,001,000
前年度より繰越金	166,621,282	177,951,779	156,057,325	160,383,034
収入 総計	186,061,779	203,954,779	170,752,034	184,384,034

<支出>

科目	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
奨学金制度運営費用	7,230,000	11,812,000	8,000,000	10,500,000
東京バプテスト神学校奨学金支援費用	640,000	480,000	480,000	480,000
九州バプテスト神学校奨学金支援費用	240,000	240,000	240,000	240,000
支出計	8,110,000	12,532,000	8,720,000	11,220,000
次年度へ繰越金	177,951,779	191,422,779	162,032,034	173,164,034
支出総計	186,061,779	203,954,779	170,752,034	184,384,034

当年度収支差(収入計－支出計) 11,330,497 13,471,000 15,281,000 12,781,000

II. 奨学金制度運営会計

<収入>

科目	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
神学校献金(神学生奨学会計)会計より繰り入れ	7,230,000	11,812,000	8,000,000	10,500,000
その他	0	0	0	0
収入合計	7,230,000	11,812,000	8,000,000	10,500,000

<支出>

科目	2022年度	2023年度		2024年度
	決算	予算	修正予算	予算
神学生奨学金(当年度分)	5,250,000	10,212,000	6,500,000	9,000,000
(内訳)1種奨学金	3,010,000	7,172,000	4,300,000	6,000,000
(内訳)2種奨学金(*)	2,240,000	3,040,000	2,200,000	3,000,000
神学生奨学金(翌年度分) ¹	480,000	0	0	0
奨学金事務費(一般会計へ)	1,500,000	1,600,000	1,500,000	1,500,000
その他	0	0	0	0
支出合計	7,230,000	11,812,000	8,000,000	10,500,000

*2017年度以降、2種奨学金は給付に移行。但し、2022年度は一部貸与(研修生分)がある。

報 告

1) 2023-2024 年度全国壮年会連合選挙管理委員会設立の件

全国壮年会連合規約細則第23条2項により選挙管理委員会を設置し、選挙管理委員長および委員として以下を選任しましたので報告いたします。

	氏 名	地方連合	所属教会・伝道所
選挙管理委員長	松田 裕二	中国四国	道 後
選挙管理委員	藤 寿	福 岡	那 珂 川
選挙管理委員	海蔵 隆志	南 九 州	都 城
選挙管理委員	菊岡 義修	北 九 州	東 八 幡

(任期 2023年度代表者会議～2025年度代表者会議)

2) 2023 年度奨学金委員補充の件

奨学金委員の辞任に伴い、次の方を選任しましたので報告いたします。

氏 名	地方連合	所属教会・伝道所
古田 晴彦	関 西	宝 塚

(任期 2023年8月25日～2024年3月31日)

議案 8 2024-2025 年度全国壮年会連合役員選挙に関する件

選挙管理委員長より、2024-2025 年度全国壮年会連合役員の内候補者を以下の通り報告いたします。

任期 2024年4月1日～2026年3月31日

会長立候補者	地方連合	所属教会・伝道所

副会長立候補者	地方連合	所属教会・伝道所

監査立候補者	地方連合	所属教会・伝道所

選挙により選出される会長より、以下の役員を指名、推薦します。

	氏名	地方連合	所属教会・伝道所
事務局長			
会計			
書記			

議案 9 2024－2025 年度全国壮年会連合奨学金委員長選挙の件

選挙管理委員長より、2024－2025 年度全国壮年会連合奨学金委員長の立候補者を以下の通り報告いたします。

奨学金委員長立候補者	地方連合	所属教会・伝道所

(任期 2024 年4月1日～2026 年3月 31 日)

選挙により選出される奨学金委員長より4名の奨学金委員を指名、推薦いたします。

奨学金委員	地方連合	所属教会・伝道所

・現時点では委員の確定が出来ていません。投票のタイミングには間に合う見込みです。

議案 10 全国壮年会奨学金貸与額等に関する細則改正案について

改正の趣旨

これまで、神学部研修生(学部聴講生)については、教役者として献身したことを確認できた者について、「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金に関する規定」第2条第2項に基づいて、奨学金委員会が実情を審査して、申請の承認を行っていた。

この処理に当たっては、奨学金委員会の内規を決定することにより、その手続きについて適正化を図ってきたものであるが、奨学生の十分な理解を得られないケースがみられていたので、奨学金委員会と奨学生の理解の統一化を図るため、その内容である履修科目の終了に関して、内規の取り扱いから、細則を改正して明記することとしたものである。

また、西南学院大学神学部では神学部リカレント生の募集についても新たに開始されたことから、リカレント生についての規定も追加した。

現行	修正案
<p>(学部聴講生の取り扱い)</p> <p>第4条 学部聴講生(神学部研修生)に対する奨学金は、次の通りとする。</p> <p>(1) 1種奨学金は、20単位以上履修する場合に、西南学院大学学部生の授業料を上限として、西南学院大学の定める受講料を無利子で貸与する。</p> <p>(2) 2種奨学金は、神学寮に入寮し、32単位以上履修する場合に、第3条第1号に定める奨学金を貸与する。ただし、全国壮年会奨学金規程第15条に定める返還免除適用者は全額免除とし、それ以外の者は貸与額の半額を返還金額とする。</p> <p>(3) 第3条第2号、第3号、第4号に定める奨学金は、支給しない。</p>	<p>(学部聴講生の取り扱い)</p> <p>第4条 学部聴講生(神学部研修生)に対する奨学金は、次の通りとする。</p> <p>(1) 1種奨学金は、20単位以上履修する場合に、西南学院大学学部生の授業料を上限として、西南学院大学の定める受講料を無利子で貸与する。 ただし、大学より神学部研修生修了証が授与されない場合は、神学部中途退学とみなし、15年以内に全額返済しなければならない。 また、登録科目のうち単位未修得科目については、科目登録料を返済しなければならない。</p> <p>(2) 2種奨学金は、神学寮に入寮し、32単位以上履修する場合に、第3条第1号に定める奨学金を貸与する。 ただし、全国壮年会奨学金規程第15条に定める返還免除適用者は全額免除とし、それ以外の者は貸与額の半額を返還金額とする。 なお、修得単位数が32単位未満の場合は、交付奨学金の半額を返納しなければならない。</p> <p>(3) 第3条第2号、第3号、第4号に定める奨学金は、支給しない。</p> <p>(4) 全国壮年会奨学金規程第15条第2項に基づいて、返還の免除を受けようとする場合は、「奨学金返還免除願い書」とともに、神学部の発行する単位を修得した旨を証する証明書を提出しなければならない。</p> <p>2 学部聴講生(神学部リカレント生)に対する奨学金は、次の通りとする。</p> <p>(1) 1種奨学金は、半年で3科目(6単位)以上</p>

<p style="text-align: center;">付則〔2021年8月21日〕 (施行)</p> <p>1. この改正細則は、2021年8月20日から施行する。</p>	<p>あるいは1年間で6科目(12単位)以上を履修する場合に、西南学院大学学部生の授業料を上限として、西南学院大学の定める受講料を無利子で貸与する。</p> <p>ただし、大学より神学部リカレント修了証が授与されない場合は、神学部中途退学とみなし、15年以内に全額返済しなければならない。</p> <p>また、登録科目のうち単位未修得科目については、科目登録料を返済しなければならない。</p> <p>(2) 2種奨学金は、支給しない。</p> <p>(3) 全国壮年会奨学金規程第15条第2項に基づいて、返還の免除を受けようとする場合は、「奨学金返還免除願い書」とともに、神学部の発行する単位を修得した旨を証する証明書を提出しなければならない。</p> <p>(4) 神学部リカレント生への奨学金は全国壮年会奨学金規程第10条3項の規程に拘らず、過去通算4年間の奨学金給貸与を受けていたとしても、1年間に限り貸与を受けることができるものとする。</p> <p style="text-align: center;">付則〔2021年8月21日〕 (施行)</p> <p>1. この改正細則は、2021年8月20日から施行する。</p> <p style="text-align: center;">付則〔2023年8月24日〕 (施行)</p> <p>1 この改正は、2023年8月25日から施行する。 2 施行までの間は、奨学金委員会においてその取扱いを決定するものとする。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

議案 11 第 60 回(2025 年度)全国壮年大会担当地方連合の件

2025 年度は、北関東地方連合に担当していただくことを提案します。

議案 12 第 59 回(2024 年度)総会議長の件

全国壮年会連合規約細則第 18 条 1 項により、2024 年度の総会議長を、北関東地方連合から出して頂くことを提案します。

なお、議長の任期は 2024 年度総会から、2025 年度総会までです。

*現時点で議長名を特定出来ませんので、上記の提案とします。